

構造計算プログラム特性比較(第4弾)に関する講習会

建築CPD情報提供制度 認定プログラム

●趣 旨

愛知県建築技術支援センターでは、昨年までに4つの主要な構造計算プログラムを対象に「建築構造計算プログラムの特性比較項目一覧表」RC造編・S造編をまとめ、同時にそれぞれで同一建物モデルの計算比較を行い、3期に渡り講習会を開催してきたところです。また、昨年は各ソフトウェアの担当者の登壇により受講者との質疑応答や意見交換を含めた講習会とする事が出来ました。

しかしながら、計算比較では未だ不明な部分もあります。そこでRC造について、建物モデルをより単純化して基幹部分での計算結果の相違点と、その要因についての解説と、昨年以降の各プログラムのバージョンアップ内容をまとめた概説を、さらに、再度各ソフトウェアの担当者と受講者とのより掘り下げた質疑応答や意見交換を含めて、第4弾の講習会として開催させて頂く事となりました。

建築の構造設計に携わる方には大変有益な内容であり、建築確認等の構造審査を行う際には必須の事柄でもありますので、多数の方々にご参加を頂きますようご案内します。

●主 催 愛知県建築技術支援センター

愛知県建築技術支援センターは、愛知県内の特定行政庁・指定確認検査機関及び建築関係団体が設立した愛知県建築技術連絡協議会の実働組織として設けられたもので、事務局を(一財)愛知県建築住宅センターに置いています。

●後 援 愛 知 県 (予定)

●CPD制度 3 単 位 (予定)

●日 時 ・ 場 所

開催日	定 員	会 場	所 在 地	交通アクセス
平成26年8月4日(月)	150名	昭和ビル 9Fホール	名古屋市中区栄4-3-26 電話 052-261-7751	地下鉄『栄』駅下車 徒歩5分

●時 間 割

※各講義の時間配分につきましては多少の変更がありますのでご了承願います。

時 間	内 容	講 師
13:00 ~	受 付	
13:20 ~ 13:30	主 催 者 挨 拶	
13:30 ~ 14:30	I 構造計算プログラムの特性比較と 同一モデルによる計算比較	(一社)日本建築構造技術者協会 中部支部会員
14:30 ~ 14:40	休 憩	
14:40 ~ 16:40	II 各ソフトウェアに対する 質疑応答・意見交換 質問のある方は、下記 『●ソフトウェアへの質問について』を参照して下さい。	同上 及び 各ソフトウェアの担当者

●ソフトウェアへの質問について

今回は各ソフトウェアの担当者へ、ユーザーからの質疑応答を予定しています。質問のある方は、『受講者名・使用ソフト名・質問内容』を、7月4日(金)迄に、当支援センターへメールにてお送り下さい。(様式は問いませんが、excel 又は word の添付ファイルでお願いします。)

質問受け付けメールアドレス : aichishien@abhc-mail.jp

●使用テキスト (一社)日本建築構造技術者協会中部支部及び当センター作成資料

●受 講 料 裏面の『参加申込書』を参照して下さい。(振込による前納制)

●申 込 方 法 申込みは、裏面の『参加申込書』①⇒②⇒③⇒④⇒⑤の手順となります。開催日の7日前(平成26年7月28日)までにFAXにより申込んで下さい。

なお、この用紙および『参加申込書』は、下記ホームページ内からプリントアウトできます。

参加申込書入手 URL : <http://www.abhc.jp/shien/index.html>

●申 込 ・ 問 合 せ 先 愛知県建築技術支援センター事務局<(一財)愛知県建築住宅センター内>

名古屋市中区栄四丁目3番26号 昭和ビル2F

TEL : (052)746-9111 FAX : (052)264-4068 Mail : aichishien@abhc-mail.jp

送付先 FAX : 052-264-4068

参加申込書 (兼通知書)

構造計算プログラム特性比較(第4弾)に関する講習会

愛知県建築技術連絡協議会 / 愛知県建築技術支援センター : 建築技術者スキルアップ事業

①申込み 太線枠内に記入しFAXして下さい。

開催日時		会場		所在地		交通アクセス	
平成26年8月4日(月) 13:20~16:40 (受付:13:00~)		昭和ビル 9Fホール		名古屋市中区栄4-3-26 電話 052-261-7751		地下鉄『栄』駅下車 徒歩5分	
フリガナ		講習会の内容に関連する保有資格		講習会の内容に関連する実務経験年数		年	
申込者氏名 (受講者氏名)				建築CPD情報提供制度			
フリガナ				利用の有無(○で囲む) : 有 / 無			
所属先				利用 (有) の場合は下記を記入			
フリガナ				CPD番号(又は、建築士番号)			
所属先住所				CPD番号: (建築士番号:)			
連絡先	TEL		FAX			2級・木造建築士の場合 登録都道府県名	
	MAIL						
<p>●受講料 : 受講者本人、又は受講者の勤務先が所属する団体に○を付けてください。右の欄が受講料となります。 ※複数ある場合は、一番低額の受講料となります。</p>							
・確認検査機関構造担当者 ・構造計算適合性判定員		・愛知県内の確認検査機関構造担当者 ・愛知県内の構造計算適合性判定員(判定機関に従事する者で、非常勤を含む)				1,000円	
行政団体		・愛知県 ・名古屋市 ・豊橋市 ・岡崎市 ・一宮市 ・春日井市 ・豊田市				3,000円	
建築関係団体		・(一社)日本建築構造技術者協会中部支部 ・(公社)愛知県建築士事務所協会 ・(公社)日本建築家協会東海支部愛知地域会 ・(一社)日本建築協会東海支部 ・(一社)愛知県建設業協会 ・愛知県鉄構工業協同組合 ・(公社)愛知建築士会 ・(一社)日本建築学会東海支部 ・(一社)愛知県設備設計監理協会 ・(公社)日本建築積算協会東海北陸支部 ・愛知県建築技術研究会					
指定確認検査機関		・(一財)愛知県建築住宅センター ・日本ERI(株) ・(株)愛知建築センター ・(株)建築構造センター ・(株)確認サービス ・ビューロー・ベリタスジャパン ・(株)CI東海 ・SGSジャパン(株) ・(株)西日本住宅評価センター ・(株)名古屋建築確認・検査システム ・(株)確認検査愛知					
		上記の何れにも属さない				5,000円	

②仮受付 受付番号を記載したこの用紙をFAX送信します。

※支援センター記入欄	仮受付日	平成26年 月 日	受付番号
------------	------	-----------	------

③支払 仮受付日から7日以内に、下記口座に所定の額を振込んで下さい。

- 受講料(上記の表による)は、振込による前納制となります。
- 仮受付日から7日以内に、お振込みができない場合は必ず事前に事務局へ連絡して下さい。
- 複数人の受講料をまとめて支払う場合は事前に事務局へ連絡して下さい。連絡がない場合、受講者の特定ができなくなるため受講票を送れないことがあります。
- 一旦振込まれた受講料は、原則として返金致しません。(満員によりお断りした場合を除く)
- 領収書は金融機関の振込金受領書をもって代えることとします。

振込先口座	三菱東京UFJ銀行 栄町支店 普通預金 口座番号 0035092
口座名義	一般財団法人愛知県建築住宅センター (振込手数料は受講者にて負担して下さい)
振込人欄	『受付番号-受講者氏名』を入力してください。

※支援センター記入欄	受領印
------------	-----

④受付 振込みを確認の後、受領印を押したこの用紙をFAXにて返送します。

⑤受講 当日は、受領印があるこの用紙(「受講票」とします。)を持参して下さい。

- 当日の持ち物: ・受領印がある『通知書(受講票)』(この用紙) ・筆記用具等(付箋等有ると便利です)
- 当日欠席された場合、講習会最終日より2週間以内までに、通知書(受講票)を持参の上支援センターに来所された場合に限りテキストを受け取ることが出来ます。<場所: 支援センター事務局 (一財)愛知県建築住宅センター内 TEL:052-746-9111>